

◎ 美術館情報

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの美術館等で、臨時休館やイベントの休止、展覧会の中止や開催期間の変更、および入館方法等が変更になっています。

状況が日々変動しているため、各施設の公式ホームページなどで最新の情報をご確認ください。

1 ふじのくに茶の都ミュージアム【静岡・島田】

(<https://tea-museum.jp/event/20221105.html>)

11月5日(土)～2023年2月13日(月)

企画展: 携帯茶器等の変遷 ～旅や野外で楽しむお茶～

日本では古くから上流階級の人々の間で、茶道具を収納箱に入れて狩りや旅先へ携帯しお茶が飲まれていました。収納箱には様々な大きさがあり、茶箱や茶弁当、旅箆筒(たびだんす)などと呼ばれ、茶道具を移動しやすいようコンパクトにまとめられていました。本展では、携帯するお茶がどのように人々の間で飲まれるようになったのか、携帯茶等の歴史や簡易飲料の発展、現代の携帯茶器の楽しみ方等を紹介します。



2. 土岐市美濃陶磁歴史館【岐阜・土岐】

(<http://www.toki-bunka.or.jp/events/event/event-5329-c-c-2-c-c>)

11月19日(土)～2023年2月26日(日)

企画展: 「妻木の熊谷吉兵衛ー美濃の大陶商『西浦』を支えた人ー」

店を盛り立て、家を守り、世のために尽くす...石門心学を信条として、幕末から明治への激動の時代を生き抜いた一人の商人と彼にまつわる人々の物語。本展では、これまでほとんど知られていなかった熊谷吉兵衛の生涯をたどりつつ、時代の転換期に生きた一人の商人の心の在り方についても探ります。



3 兵庫陶芸美術館【兵庫・篠山】 (<https://www.mcart.jp/exhibition/e3403/>)



12月10日(土)～2023年2月26日(日)

特別展: 教えて! 兵庫陶芸美術館ー収集と展示のQ&Aー

本展では、県内産古陶磁と内外の現代陶芸を柱とする当館の特色あるコレクションを紹介します。併せて、収集や展示活動の軌跡、やきものならではの美術展示など、やきもの専門美術館「兵庫陶芸美術館」の魅力に迫ります。

4 国立工芸館【石川・金沢】 (<https://www.momat.go.jp/cg/exhibition/#upcoming>)

12月20日(火)～2023年2月26日(日)

所蔵作品展: 工芸館と旅する世界展ー外国の工芸とデザインを中心にー

本展では、これまでまとめて展示する機会の少なかった海外作家による作品を中心にご紹介します。工芸やデザイン、それを生み出す場所の歴史や風土との関わりにも目を向ける機会となるでしょう。作品を通して、工芸とデザインをめぐる世界旅行に出かけてみませんか?

